



札幌支部 支部長
酒 勾 桂 子

本会会員の皆様、明けましておめでとうございます。

日頃より、札幌支部活動にご支援ご協力をいただき心より感謝申し上げます。

長い間ウイズコロナにより支部活動多方面に影響を受けておりましたが、ほぼコロナ以前の状態に戻り全事業が順調に推移しています。最近ではZOOM会議が各部で開催されており、理事や委員の会務負担・会議経費の軽減が見られます。

さて、今年度総会において支部長立候補所信でお伝えしました「支部事業全般におけるアンケート調査」を早々に実施し、支部会員からのご意見ご要望を支部事業に活かしてまいります。

また、最近の支部における無料相談会の相談内容の専門性から、それに対応する方策として、ご相談者がネット上から相談先行政書士を探していただくシステムを作成中で、利用規約等を含め慎重に準備しています。

さて、来年度は三支部合同研修会に空知支部をお迎えして道央の四支部（南から旭川、空知、札幌、小樽）が繋がり、札幌支部が幹事支部になります。多少気が早いのですが、研修会や懇親会の企画、会場等々あれこれ案が浮かんで消えて、、、どうぞご期待ください。

結びに、今年の本会会員皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



空知支部 支部長
齋 藤 哲 也

あけましておめでとうございます。

北海道行政書士会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ご挨拶とともに、現在までの支部の活動と現状についての報告、令和6年以降の方針と展望についてお伝えいたします。

まず、支部の活動と現状についてご報告いたします。昨年度までコロナ禍で停滞していた支部事業を通常化し、研修会の開催や広報活動などに取り組んでまいりました。支部会員のご協力に感謝いたします。しかし、依然として課題も存在し、効果的なコミュニケーションが必要だと感じております。

令和6年以降、空知支部は更なる発展を目指し、以下に焦点を当てて取り組む所存です。

- 1 会員の参加促進：会員の参加度を高めるために魅力的な研修会等を計画し、会員との連携を強化します。
- 2 地域貢献の拡大：地域社会に更なる貢献をするため、地域の課題に対処し、地域の発展に寄与する活動を行います。

以上を方針といたしますが、まずは三支部（札幌・旭川・小樽）合同研修会に四支部目として参加させていただくことで他支部会員の皆様とのコミュニケーションを通じて、共に努力し発展していく基盤を作り上げたいと存じます。支部の発展には更なる会員皆様の協力と参加が必要ですのでよろしくごお願い申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様のご健勝とますますのご発展を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。